

●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。(各会派の持ち時間は〔基礎時間40分+(会派所属議員数-1)×5分〕と、その1.5倍の時間を合計したものが各会派の持ち時間となります。)

●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることができますが、代表質問をすることはできません。

**問** 災害時の通信網、家庭用電話や携帯電話はほとんど機能しないが、公衆電話は比較的通じやすいのだが、マップに設置場所の掲載の考えは。 **答** 公衆電話は災害時優先となるため、通信手段の確保の観点で有効だが、年々設置が減少傾向であり、新たな設置やマップへの掲載は難しいと考える。

**問** 市の負担となるかもしれないが、有効性があるなら、NTTと各地区何力所か設置をしていただく協議をすべきと考えるが。 **答** 検討する。

**◆高速バスの停留所**

**問** 市内数力所に、高速バスの停留所の設置ができないか。 **答** 営業区域等の問題があり、現段階では設置は難しいとの回答だ。

**問** 営業区域の松電に、奈良井宿からか塩尻駅か、あるいはどこか市内から高速バスの運行をしていただく交渉ができないか。 **答** 業者を含めて、地域公共交通会議を設置しているので、その中で業者への要望また交渉をしていきたい。

**◆市長の政治姿勢について**

**問** 国庫補助金・地方交付税への影響について。 **答** 国は、東日本大震災の復興財源を確保するため、本年度予算の公共事業費と施設整備費の5%を留保し、被災地向け事業へ優先的に振り分ける予算執行方針を発表したが、これに伴い、本市においても国土交通省関係の交付金について、5%削減の交付決定内示を受けている。

**問** 交付税はどのくらいか。 **答** 新聞報道によると、国の第二次補正予算では、普通交付税額を6千億円減額し、震災復興財源に充てるとする方針も示されており、これが実施された場合は、本市において、約1億8千万円の減額となる見込みである。

**新 政 会**

質問者 牧野 直樹  
金田 興一・金子 勝寿  
横沢 英一

持ち時間138分

**◆経営研究会について**

**問** 市民や議会が参加する場面はどのように想定しているか。 **答** 経営研究会は、市政運営の「補助機関」であり、議会が直接参加する場面を想定するものではないが、議会、行政機関がそれぞれの異なる特性を活かし、二元代表制による緊張感ある関係を保ちながら、市政の発展に寄与していくことが重要であると認識している。

**◆福祉施策について**

**問** 自立した高齢者のための施策の展開方法は。 **答** 高齢者ができる限り、生産活動や地域活動にかかわり、その中でさまざまな役割を担っていくことは、本人にとつての生きがいづくりや健康づくりだけでなく、社会の活性化にもつながるものと考えている。

生きがいづくりや社会参加の動機づけとしては、年齢を問わず、公民館等がさまざまな講座を開催している。

**◆教育・子育てについて**

**問** ふるさとの歴史や文化に触れる教育や、学習機会の取り組みの現状は。 **答** 塩尻市教育委員会編集に



改良が望まれる広丘東幹線

よる、社会科資料集「わたしたちの塩尻市」を毎年発行しており、小学校3、4年生全員が授業で使用し、塩尻市の地勢や産業、行政、近代史などを分かりやすい図やグラフ、地域の人たちのお話などから学んでいる。

**◆まちづくりとインフラ整備について**

**問** 都市計画街路の整備については。 **答** 東西の幹線道路の整備は、国道19号を補完しながら広丘方面と中心市街地等をつ結ぶ主要幹線道路として欠かせないものである。

東西の幹線をつ結ぶ街路については90%近い整備が進んでいるのに対し、都市の骨格をなす東西幹線については、約26%の改良率となっている。高い事業効果が見込まれる